

## 令和7年度ジュゴン保護対策事業報告書（概要版）

### 1 事業目的

ジュゴンは、環境省レッドリスト及び沖縄県レッドデータブックにおいて、絶滅の危機に瀕している種（絶滅危惧 IA 類）とされており、また、沖縄県希少野生動植物保護条例に基づく指定希少野生動植物種にも指定されているが、ジュゴンの実態は不明な点が多く、沖縄県では平成 28 年度からジュゴンの保護方策の検討や生息状況調査を行ってきた。

本業務では、過年度の事業結果を踏まえ、ジュゴンの生息状況調査を実施し、ジュゴンの生態を明らかにすることや、普及啓発活動により、将来的な保護対策に繋げることを目的としている。

### 2 事業実施区域

#### (1) 生息状況調査（情報の収集及び整理）

県内の全海域

#### (2) 生息状況調査（現地調査）

沖縄島周辺の 5 海域（古宇利島及び屋我地島周辺海域、大浦湾周辺海域、名護市久志周辺海域、伊平屋島・伊是名島周辺海域、久米島周辺海域）

### 3 調査結果等

#### (1) 情報の収集及び整理

ジュゴンと思われる個体の目撃情報については、体長、体色、尾びれの形状、背びれの有無、水面から突き出た際の頭部の形状などの情報からジュゴンの可能性が否定できない情報を個体情報として記録した。

情報収集の結果を表 1~2 に、それぞれの情報の地点位置を図 2~3 に示す。

県内のジュゴンの生息状況について、漁業者及びマリンレジャー関係者等からのヒアリングや環境省等の事業報告書等の既存資料を対象に目撃情報等の収集整理を行った。その結果 19 件の目撃情報等が確認された。目撃情報等の内訳として、先島諸島が 16 件、沖縄島周辺（久米島含む）が 3 件である。これらの情報のうち令和 7 年度を目撃情報等として合計 10 件有り、内訳としては沖縄島周辺海域が 3 件、宮古諸島が 4 件、八重山諸島が 3 件となっている。

表1 目撃情報等一覧（令和7年度に提供された令和7年度以前の情報）

No.	目撃時期	海域	場所	対象	内容	情報源※1
1	2011年春	八重山諸島	石垣島御神岬灯台	個体	御神岬灯台の付近でフォイルサーフィン中に同行者とジュゴンらしき大型動物が浮いているのを洋上で見かけた。背びれはなかった。時期は春。	②
2	2018年8月1日	八重山諸島	西表島北西部	喰み跡	水深約50mの海草藻場（ホソウミヒルモ）で潜水調査中にジュゴンの喰み跡を確認した。海外などでこれまでにジュゴンの喰み跡を確認しており、今回見た喰み跡の形状は同様であった。長さは10m前後。	②
3	2022年夏	八重山諸島	石垣島名蔵湾北部	個体	死体を見つけた。 座標(24.423620703043404, 124.08789981304434)	②
4	2024年11月13日	宮古諸島	伊良部島佐和田	喰み跡	複数の喰み跡を確認した。	①
5	2024年12月30日	八重山諸島	石垣島名蔵湾北部	喰み跡	複数の喰み跡を確認した。	①
6	2025年初頭	宮古諸島	伊良部島佐和田	個体	ジュゴンと思われる大型動物を護岸から目撃した。	②
7	2025年2月4日	八重山諸島	西表島ユツン	喰み跡	潮間帯で複数の喰み跡を確認した。	①
8	2025年2月5日	八重山諸島	西表島ホネラ	喰み跡	潮間帯で複数の喰み跡を確認した。	①
9	2025年3月28日	宮古諸島	宮古島伊良部大橋（宮古島側）	個体	この辺りは、カメがいると聞いていたので、注意深く海を見ていた。その際、灰色でカメではない個体を見た。尾が哺乳類のようであった。 座標(24.7942044716132, 125.25267024381168)	②

※1：情報源は、①令和6年度ジュゴンと地域社会との共生推進委託業務報告書（環境省、2025）、②HPでの情報提供及び本事業での聞き取り情報。

表2 目撃情報等一覧（令和7年度の情報）

No.	目撃時期	海域	場所	対象	内容	情報源※1
10	2025年4月29日	久米島周辺海域	久米島南西部	個体	2025年4月29日に久米島南西部のサンゴ礁域で地元のダイビングショップのダイバー等によりジュゴン1頭の個体が撮影された。その後の報告で、台湾で2025年3月25日に混獲された個体と同一個体であることが確認された。	②
11	2025年5月9日	宮古諸島	伊良部島佐和田漁港	個体	6時半頃、漁港（外側）で釣り中に、眼の前をジュゴン1頭が泳いでいた。ジュゴンは北側に移動していった。	②
12	2025年8月25日	八重山諸島	石西礁湖浜島	糞	人糞大の糞を採取した。糞試料は本事業で分析し、ジュゴンのDNAが検出された。	②
13	2025年10月17-18日	沖縄島北部	屋我地島周辺	喰み跡	屋我地島済井出及び南東部で喰み跡が複数確認された。	③
14	2025年11月3日	八重山諸島	石垣島名蔵湾北部	喰み跡	ダイビングポイントで喰み跡と思われる痕跡を見た。	②
15	2025年12月6日	八重山諸島	石垣島名蔵湾北部	喰み跡	ダイビングポイントで喰み跡と思われる痕跡を見た。	②
16	2025年12月20日	沖縄島北部	屋我地島周辺	喰み跡	屋我地島南東部で喰み跡が複数確認された。	③
17	2026年1月20日	宮古諸島	伊良部島佐和田	個体	海草藻場で日中にジュゴンらしき大型動物一頭を船上から目撃した。	②
18	2026年2月10日	宮古諸島	伊良部島佐和田	喰み跡	漁船から海草藻場で喰み跡と思われる痕跡を目撃した。	②
19	2026年3月1日	宮古諸島	伊良部島佐和田	喰み跡	下地空港の誘導灯付近の海草藻場で喰み跡と思われる痕跡を目撃した。	②

※1：情報源は、②HPでの情報提供及び本事業での聞き取り情報、③本事業での現地調査（潜水調査）結果。



図2 目撃情報等の位置（沖縄島周辺）

※番号は表1~2の番号に対応している。●：個体、●：噛み跡。

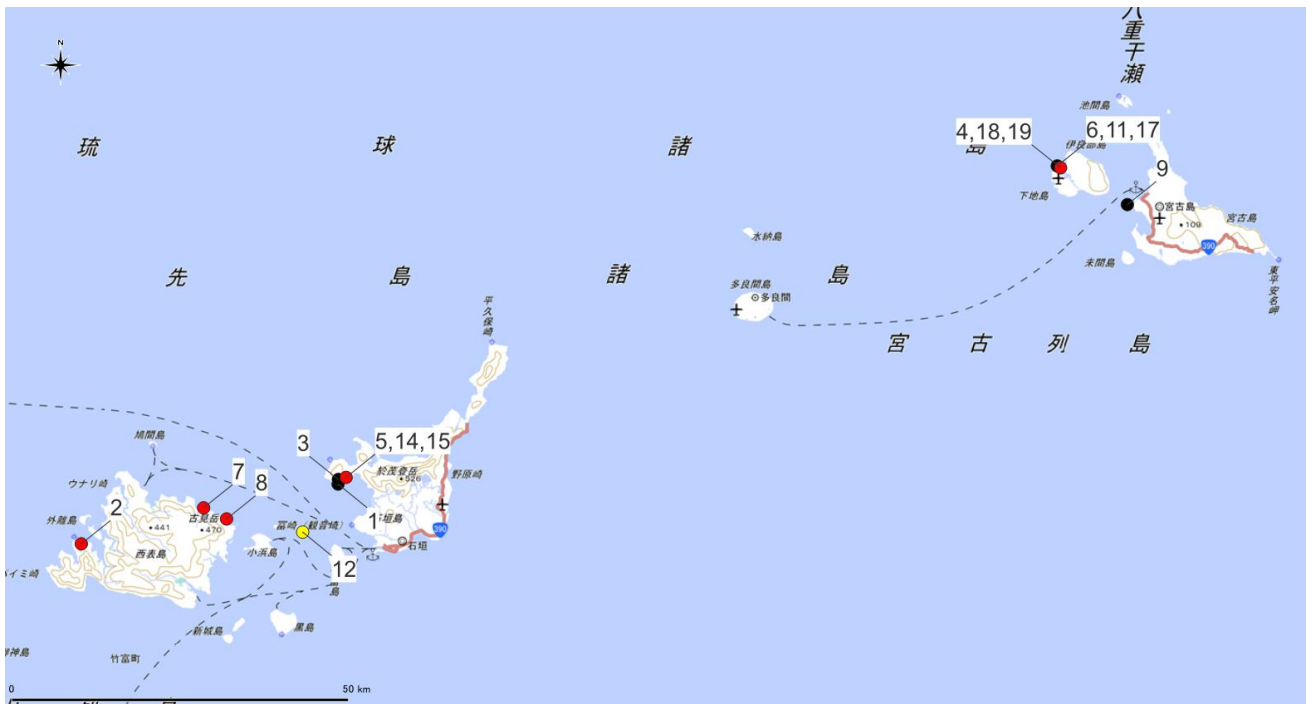


図3 目撃情報等の位置（先島海域）

※番号は表1~2の番号に対応している。●：個体、●：糞、●：噛み跡。

(2) 喰み跡調査 (表 3、図 3)

沖縄島周辺海域でドローン及び潜水による喰み跡調査を実施した結果、屋我地島済井出及び屋我地島東部でジュゴンの喰み跡が確認された (写真 1~2)。屋我地島済井出及び屋我地島東部では環境省及び沖縄県それぞれの 2024 年度調査でも喰み跡が確認されており継続的な餌場としての海草藻場の利用が推察される。なお、潜水調査を実施した海域では、久米島及び嘉陽で海草藻場の減少が確認された。

表 3 現地調査結果の概要

海域名称	調査地点	ドローン撮影	潜水調査	喰み跡
伊平屋島・伊是名島	伊平屋島	8月20日、21日	8月20日、8月21日、11月20日	×
名護市久志	久志	9月29日、30日	10月5日	×
大浦湾周辺	湾内(チリビシ、瀬嵩、二見)	-	2026年1月9日	×
	安部	9月29日、30日	10月5日	×
	嘉陽	9月29日、30日	10月5日	×
古宇利・屋我地	古宇利大橋周辺	-	10月17日(マンタ調査)	×
	屋我地島東部(済井出)及び南東部	9月9日、11日	10月17日、10月18日、11月1日、11月10日	●
久米島	久米島全域	9月17日、18日、11月20日、29日	9月17日、18日、11月29日~12月2日、2026年1月29-30日	×

注1: 「●」は、喰み跡が確認されたことを示す。  
 注2: 「×」は、喰み跡が確認されなかったことを示す。  
 注3: 「-」は、水深があり画像解析に不適なため対象外とした。

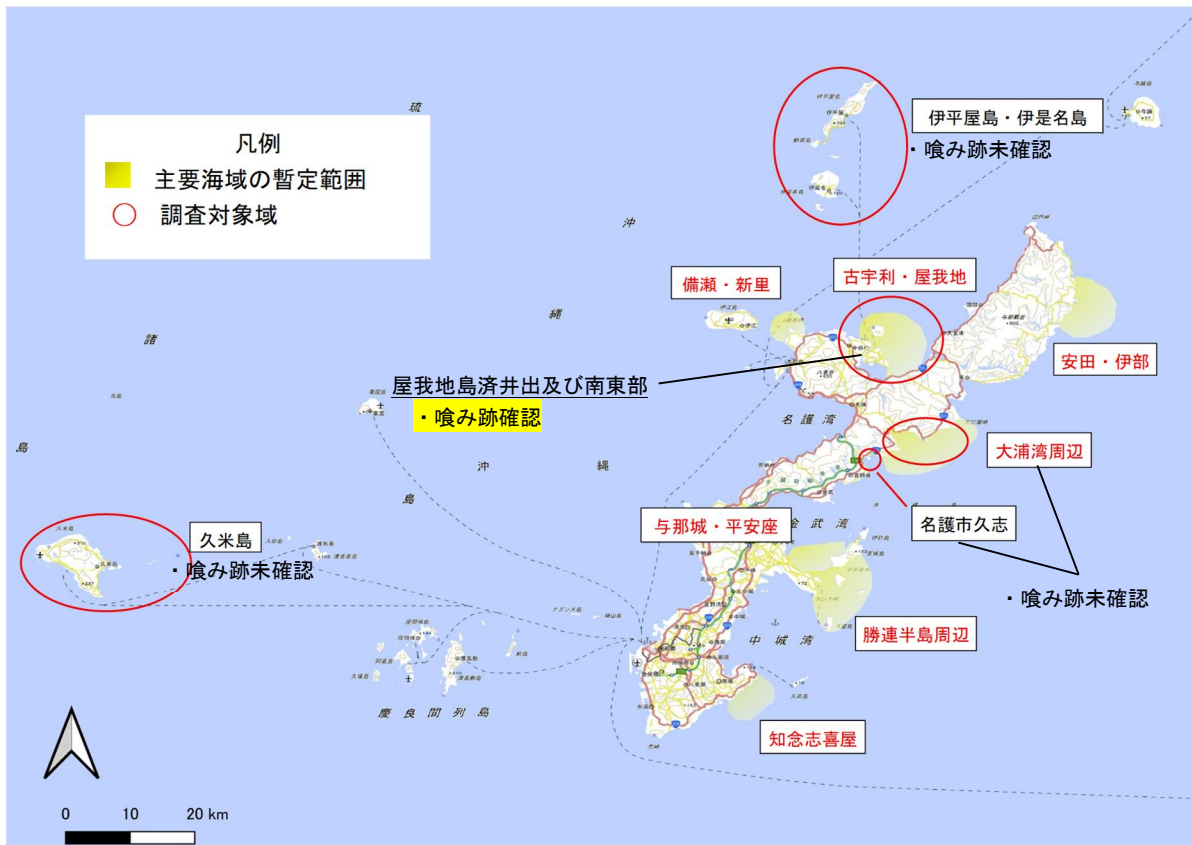


図 3 調査結果概要 (赤字で記したものが主要海域)



写真1 屋我地島濟井出で確認された喰み跡及び喰み跡密集域

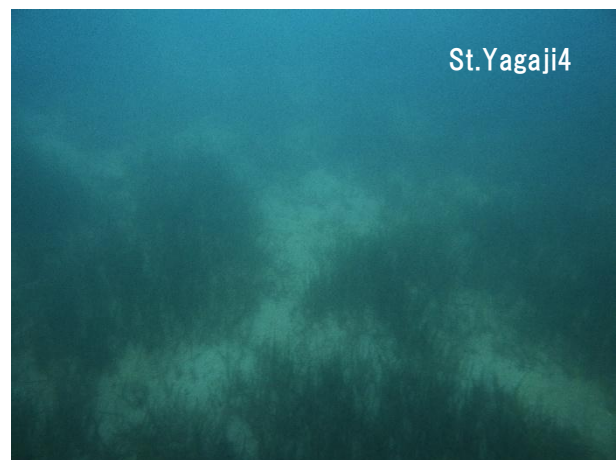


写真2 屋我地島南東部で確認された喰み跡及び喰み跡密集域

<参考>

○これまでの喰み跡の確認状況

年度	古宇利・屋我地周辺	伊平屋島・伊是名島周辺	大浦湾周辺	名護市久志周辺	名護市許田	石垣島名蔵湾	久米島周辺	合計
平成29年度	4地点							4地点
平成30年度	8地点		-					8地点
令和元年度	1地点		-					1地点
令和2年度	2地点	2地点	-					4地点
令和3年度	-	2地点	-					2地点
令和4年度	6地点	5地点	-					11地点
令和5年度	2地点	8地点	-	-		1地点		11地点
令和6年度	3地点	6地点	-	-	-			9地点
令和7年度	4地点	-	-	-			-	4地点

※平成28年度は喰み跡の調査は行っていない。

※上記表の空欄は調査未実施、「-」は調査したが未確認。

○ジュゴンの喰み跡の定義

喰み跡の形状	定義
線状の喰み跡 (写真：左)	・幅が15-30cm
	・地下茎まで摂食されている。(底質が掘り起こされ、地下茎もしくは地下茎の一部が摂食されている)
喰み跡密集域 (写真：右)	・地下茎まで摂食されている。(底質が掘り起こされ、地下茎もしくは地下茎の一部が摂食されている)
	・密集域の外縁や周辺に線状の喰み跡が見られる。
	・密集域内に、食べ残された線状の海草の束が見られる。



写真 喰み跡の状況(左：線状の喰み跡、右：喰み跡密集域)

### (3) 糞の DNA 解析

提供のあった糞試料（表 4）からは、石西礁湖の浜島で採取された糞からジュゴンの DNA が検出された（表 5）。またアオウミガメに関しては、すべての試料から DNA が検出された。ジュゴンの DNA が検出された浜島の試料からもアオウミガメの DNA が検出されたが、その要因としては糞採取時に少量の海水も試料と共に採取されており、その海水にウミガメの DNA が混入し解析で検出されたことが推察された。

表 4 分析した糞試料に関する情報

採取地点	採取日	採集環境	試料解析日	糞の数
屋我地島済井出	2025年7月17日	海中	2025年8月1-4、 19-22日	1
	2025年7月18日	海中	〃	1
伊良部島佐和田	2025年4月15日	海中	〃	1
石垣島名蔵湾北部	2025年12月1日	海中	2026年2月16-17日、 3月2-4日	2
	2026年1月26日	海中	〃	2
石西礁湖浜島	2025年8月25日	海中	2025年10月21-27日、 11月11-14日	1
西表島上原（星砂の浜）	2025年5月13日	海中	2025年8月1-4、 19-22日	1

表 5 糞の分析結果等

採取地点	採取日	試料解析日	結果	
屋我地島済井出	2025年7月17日	2025年8月1-4、 19-22日	ジュゴン陰性	ウミガメ陽性
	2025年7月18日	〃	ジュゴン陰性	ウミガメ陽性
伊良部島佐和田	2025年4月15日	〃	ジュゴン陰性	ウミガメ陽性
石垣島名蔵湾北部	2025年12月1日	2026年2月16-17日、 3月2-4日	ジュゴン陰性	ウミガメ陽性
	2026年1月26日	〃	ジュゴン陰性	ウミガメ陽性
石西礁湖浜島	2025年8月25日	2025年10月21-27日、 11月11-14日	ジュゴン陽性	ウミガメ陽性
西表島上原（星砂の浜）	2025年5月13日	2025年8月1-4、 19-22日	ジュゴン陰性	ウミガメ陽性

<参考>

○これまでの糞の分析状況（表 7）

表 7 過年度を含めた糞の分析状況

調査年度	採取地点数	ジュゴン DNA 検出状況
令和 4 年度	3 地点	2
令和 5 年度	7 地点	0
令和 6 年度	8 地点	1
令和 7 年度	5 地点	1

#### (4) 普及啓発資材の更新

小冊子「ジュゴンのほなし（第2版）（2008年改訂）」について、新たに取り入れた調査手法である大型海産草食動物の糞のDNA調査に関することや、ジュゴンに関するコラムを追加等、内容を充実させた「ジュゴンのほなし（第3版）」に更新した。また、「目撃情報の提供呼びかけのチラシ（令和3年度事業で作成）」については、目撃情報の更新を行った（図5~7）。

沖縄県が開設運用しているジュゴンの目撃情報の収集を目的としたホームページ（ジュゴンポータルサイトおきなわ）には、今年度13件の目撃情報が寄せられた。それらの情報については、位置座標のデータに基づき、目撃情報図に付加した。また、今年度事業で更新した「ジュゴンのほなし（第3版）」や「目撃情報の提供呼びかけのチラシ」をホームページで公開した。（図8）。



図5 「小冊子ジュゴンのほなし（第3版）」表紙



図6 目撃情報の提供の呼びかけのチラシ（表裏）



図7 目撃情報の提供の呼びかけのポスター（表裏）



図8 ホームページのトップ画面

## (5) まとめ

現在、先島諸島（八重山諸島及び宮古諸島）から沖縄島周辺海域まで、沖縄県の広範囲でジュゴンが生息している痕跡が確認されている（本報告書；沖縄県、2025；環境省、2025）。2025年には、久米島で約80年ぶりとなるジュゴンの個体が確認された。久米島で確認された個体はその後の調査で2025年3月に台湾北東部の定置網で混獲後にリリースされた個体と同一個体であることが確認された（Ozawa et al.,2025）。このことは、黒潮を通じた南方（フィリピン）から沖縄方面への個体の供給（移動）を示す現象と推察され、また東アジア地域でのジュゴンの移動に関する貴重なデータと位置づけられる。先島諸島と沖縄島周辺海域の間に位置する久米島でジュゴンが確認されたことで、個体や喰み跡の確認データから現在沖縄県内のジュゴンは、先島諸島から沖縄島周辺海域の広範囲に生息していると考えられる。

糞のDNA分析では、石西礁湖の中北部に位置する浜島（無人島）で採取された糞からジュゴンのDNAが検出された。八重山諸島では、西表島、波照間島、黒島、新城島、石垣島名蔵湾で喰み跡が確認されており、今回の発見は令和6年度事業で西表島南風見田から採取された糞からジュゴンのDNAが検出されたことと同様に、八重山諸島のジュゴンの生息を強く裏付ける科学的エビデンスと言える。

ジュゴンの生息環境の保全に関しては、ジュゴンが沖縄県の各地（島嶼間）を移動しながら海草藻場を利用している可能性が高いことから、特に海草藻場の保全に関し特定の海域に留まらず包括的な保全が必要である。